

夏野菜の生産（生育）・出荷状況について

（全国農業協同組合連合会）

1. 平成25年産夏秋キャベツ(7月～10月)の出荷見通し

(1) 作付面積、生育状況の概要

平成25年6月現在

	面積		出荷量 [※]		生育ステージ			今年の出荷見通し	
	計画 (ha)	前年 実績比	計画 トン	前年 実績比	播種時期	定植時期	出荷時期	出荷開始と本格出荷の時期	期間全体を通じた出荷見通し
全農群馬 県本部	3,132	97%	189,157	98%	10/上～8/中	3/下～8/下	6～11月	・出荷開始: 高冷地…6/11(前年比1日早い) 準高冷地…6/14(前年比3日遅い) ・本格出荷: 高冷地…7/中～8/中(平年並み) 準高冷地…7/中(平年より遅れ)	・期間を通じて安定した出荷 で、豊作基調だった前年をや や下回るも、3ヶ年平均を上回 る出荷量を見込む。
全農長野 県本部	787	101%	38,801	100%	①寒冷地: 2/中～7/上 ②寒地: 3/下～6/中	①寒冷地: 4/下～8/上 ②寒地: 5/上～7/中	①寒冷地: 6/中～10/下 ②寒地: 7/下～10/上	・出荷開始時期: 寒冷地…6/中 寒地は…7/下 ・本格出荷: 7/中から(平年並～やや遅い)	・総体出荷量は、前年並みと なる見込み。現在、準高冷地 のピーク。
ホクレン	490	94%	17,571	103%	①春まき: 4/下～5/中 ②晩春まき: 5/上～6/上 ③初夏まき: 6/上～6/下	①春まき: 5/下～6/上 ②晩春まき: 6/上～7/上 ③初夏まき: 7/上～7/下	①春まき: 7/上～7/下 ②晩春まき: 8/上～9/中 ③初夏まき: 9/中～10/中	・出荷開始時期: 概ね6/下～7/上となる見込 み。出荷遅れ見込み産地あ り。 ・本格出荷: 7/下～9/上(概ね平年並み)	・高温および降雨の影響で減 収となった昨年を上回る見込 み。
その他	1,185	98%	40,068	120%					
対象県 共販計	5,594	98%	285,597	101%					

※ 確定計画(H25年6月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

○ コメント

作付面積	<ul style="list-style-type: none"> ・全農群馬: やや減少の見込み。 ・全農長野: 前年並み。 ・ホクレン: 減少見込み。
生育状況	<ul style="list-style-type: none"> ・全農群馬: 生育初期は、低温・乾燥の影響で遅れたものの、5月以降回復。6月下旬の連日の降雨により一時、定植作業の停滞がみられたが、全体的な進捗状況は平年並みで、生育は順調。 ・全農長野: 早魃の影響を受け、7月上旬まで小玉傾向となり、中旬以降は回復傾向に転じ、平年並みとなる見込み。 ・ホクレン: 融雪遅れ、低温等により定植作業が遅れた地区が多く、さらに早魃の影響もあり、生育遅れや停滞が見られたが、その後の天候回復により、遅れを取り戻している状況にある。

(2) 主産県の月別出荷見通し

単位:トン

団体名	項目	7月	8月	9月	10月	計
全農群馬県本部	25年見通し ^{※1}	37,900	55,973	53,542	41,742	189,157
	前年比	101%	99%	100%	91%	98%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	110%	102%	102%	108%	105%
全農長野県本部	25年見通し ^{※1}	11,550	9,121	9,790	8,340	38,801
	前年比	94%	103%	101%	102%	100%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	106%	97%	107%	100%	103%
ホクレン	25年見通し ^{※1}	4,221	5,492	4,394	3,464	17,571
	前年比	105%	98%	105%	107%	103%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	97%	97%	93%	85%	93%
計 (上記3団体)	25年見通し ^{※1}	53,671	70,586	67,726	53,546	245,529
	前年比	100%	99%	101%	94%	99%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	108%	101%	102%	105%	104%

※1:確定計画(H25年6月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

※2:H22年~24年の実績より作成。

○コメント

出荷見通し	・前年は、比較的大玉傾向で豊作基調となり価格低迷した。今年は、収穫遅れがないよう適期収穫に努めていく。
-------	---

2. 平成25年産夏だいこん(7月～9月)の出荷見通し

(1) 作付面積、生育状況の概要

平成25年6月現在

	面積		出荷量 [※]		生育ステージ			今年の出荷見通し	
	計画 (ha)	前年 実績比	計画 トン	前年 実績比	播種時期	定植時期	出荷時期	出荷開始と本格出荷の時期	期間全体を通した出荷見通し
ホクレン	1,362	97%	56,652	98%	①春まき 4/下～6/下 ②初夏まき 6/下～7/中 ③夏まき 7/上～7/下	—	①春まき 6/中～8/下 ②初夏まき 8/中～9/上 ③夏まき 9/上～10/中	・出荷開始時期: 6/下(平年比やや遅れ) ・本格出荷: 8/下～9月(概ね平年並み)	・出荷量は面積減少により、前年を下回る見込み。 ・道外出荷の仕向先は、関東・近畿向け中心となる見込み。
全農青森県本部	480	100%	10,650	106%	①春まき 5/上～5/下 ②初夏まき 6/上～6/下 ③夏まき 7/上～7/下	—	①春まき 7/上～7/下 ②初夏まき 8/上～8/下 ③夏まき 9/上～9/下	・出荷開始: 7/上(平年並み)。 ・本格出荷: 8/上～下(平年並み)	・6月出荷分の春だいこんが順調なことから、春まきは極端な集中出荷とはならない見通し。 ・初夏まきは、出荷量およびピーク時期も平年並みの見込み。
全農岐阜県本部	97	100%	3,740	103%	4/中～8/上	—	6/中～10/中	・出荷開始:6/中(平年並み) ・本格出荷:8月	・期間を通じて、前年・3ヶ年平均を上回る出荷を見込む。
その他	549	93%	10,198	107%					
対象県共販計	2,488	97%	81,240	100%					

※ 確定計画(H25年6月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

○ コメント

作付面積	<ul style="list-style-type: none"> ・ホクレン:価格低迷の影響等により、前年を下回る見込み。 ・全農青森:前年並み。 ・全農岐阜:前年並み。
生育状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ホクレン:融雪遅れ・低温等による播種遅れ、さらに早魃の影響もあり生育が遅れていたが、その後の好天・降雨により回復基調にあるものの、平年より1週間程度の遅れとなっている。 ・全農青森:低温により播種作業は5日程度遅れたが、その後は比較的好天に恵まれ発芽・生育は回復傾向。 ・全農岐阜:5月の低温で播種遅れとなったが、その後の好天により回復し、平年並みの生育となっている。

(2) 主産県の月別出荷見通し

単位:トン

団体名	項目	7月	8月	9月	計
ホクレン	25年見通し ^{※1}	15,837	20,130	20,685	56,652
	前年比	95%	98%	101%	98%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	104%	101%	103%	103%
全農青森県本部	25年見通し ^{※1}	2,906	3,364	4,380	10,650
	前年比	109%	106%	104%	106%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	82%	94%	94%	90%
全農岐阜県本部	25年見通し ^{※1}	1,265	1,265	1,210	3,740
	前年比	109%	107%	94%	103%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	114%	101%	108%	107%
計 (上記3団体)	25年見通し ^{※1}	20,008	24,759	26,275	71,042
	前年比	97%	99%	101%	99%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	101%	100%	101%	101%

※1: 確定計画(H25年6月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

※2: H22年~24年の実績より作成。

○ コメント

出荷見通し	・播種が一時停滞した影響から7月は不安定な出荷となる懸念材料があるが、8月以降は出荷も安定してくる見込み。
-------	---

3. 平成25年産たまねぎ(7月～10月)の出荷見通し

(1) 作付面積、生育状況の概要

平成25年6月現在

	面積 ^{※1}		出荷量 ^{※2}		生育ステージ			今年の出荷見通し	
	計画 (ha)	前年 実績比	計画 トン	前年 実績比	播種時期	定植時期	出荷時期	出荷開始と本格出荷の時期	期間全体を通した出荷見通し
ホクレン	4,223	100%	121,240	95%	①極早生: 2月 ②早生: 2月 ③中生: 2月 ④晩生: 2月	①極早生: 4/中～5/中 ②早生: 4/中～5/中 ③中生: 4/中～5/下 ④晩生: 4/中～5/下	①極早生: 8月 ②早生: 8/下～11月 ③中生: 11～4月 ④晩生: 11～4月	・出荷開始: 今後の天候次第ではあるが、 8月盆明けの見込み(平年並み)。	・出荷は例年と変わらず8月中旬 旬から開始予定。生育は回復傾 向にあるが、生育・出荷時期の 遅速については今後の天候次 第。
JAさが	2,145	101%	23,270	166%	①中晩生: 9/下	①中晩生: 11/下～12/下	①中晩生: 6/上～	・出荷最盛期: ～8月までの期間。	・不作だった前年を大きく上回 り、過去3ヶ年平均も上回る見 込み。
全農兵庫 県本部	1,478	100%	25,975	129%	①中生: 9/下 ②晩生: 9/下	①中生: 11/中～12/下 ②晩生: 11/中～12/下	①中生: 6/上～7/下 ②晩生: 8/上～3/上	・出荷開始(中生):6/上 ・出荷最盛期:7月～8/中	・不作だった前年を大きく上回 るが、概ね過去3ヶ年平均とな る見込み。
その他	2,187	101%	13,540	61%					
対象県 共販計	10,033	101%	184,025	100%					

※1: 当初計画(H24年9月策定)の4月～10月出荷分より作成。

※2: 計画変更(H25年6月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」のうち、4ヶ月(7～10月)の合計値より作成。

○ コメント

作付面積 (4～10月出荷分)	<ul style="list-style-type: none"> ・ホクレン :前年並み。 ・JAさが :ほぼ前年並み。 ・全農兵庫:前年並み。
生育状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ホクレン :融雪遅れ・降雨・低温が重なり圃場乾燥が進まず、全道的に平年より1～2週間程度の定植遅れとなった。定植後、干ばつの影響により、活着・生育が進まなかったが、6月中旬以降の降雨で回復傾向にある。生育は圃場・地区間で格差は見られるが、1週間程度の遅れである。 ・JAさが :12月に降雨が多かったため定植遅れが見られたが、活着はスムーズで生育は平年並みを確保している。 ・全農兵庫:中生は肥大期に降水量が少なくやや小玉傾向で推移し、晩生は中生同様だが近日の降雨により若干の玉肥大が見込まれる。

(2) 主産県の月別出荷見通し

単位:トン

団体名	項目	7月	8月	9月	10月	計
ホクレン	25年見通し ^{※1}	0	16,170	45,620	59,450	121,240
	前年比	0%	87%	90%	102%	95%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	0%	91%	101%	114%	105%
JAさが	25年見通し ^{※1}	13,009	9,042	1,119	100	23,270
	前年比	134%	228%	408%	323%	166%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	118%	120%	128%	204%	119%
全農兵庫県本部	25年見通し ^{※1}	13,180	9,685	2,270	840	25,975
	前年比	109%	141%	274%	213%	129%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	114%	93%	65%	91%	98%
計 (上記3団体)	25年見通し ^{※1}	26,189	34,897	49,009	60,390	170,485
	前年比	119%	119%	94%	103%	105%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	115%	98%	99%	114%	106%

※1:計画変更(H25年6月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」のうち、7月～10月出荷分より作成。

※2:H22年～24年の実績より作成。

○ コメント

出荷見通し	<ul style="list-style-type: none"> ・7～8月は少なかった前年を大きく上回る出荷見通しとなるが、過去3ヶ年平均ではやや増加程度の見込み。 ・主力3団体の7～10月出荷見通しは前年および過去3ヶ年を上回る見込み。 ・9～10月は、ホクレンのシェアが高く、現時点では概ね前年並みの出荷を見込む。
-------	---

4. 平成25年産秋にんじん(8月～10月)の出荷見通し

(1) 作付面積、生育状況の概要

平成25年6月現在

	面積		出荷量 [※]		生育ステージ			今年の出荷見通し	
	計画 (ha)	前年 実績比	計画 トン	前年 実績比	播種時期	定植時期	出荷時期	出荷開始と本格出荷の時期	期間全体を通じた出荷見通し
ホクレン	2,225	98%	54,370	105%	①春まき 4/下～5/上 ②晩春まき 5/上～5/下 ③初夏まき 6/上～6/下	—	①春まき 7/中～8/中 ②晩春まき 8/中～9/下 ③初夏まき 10/上～10/下	・出荷開始:7/下(平年並み) ・本格出荷:8/下～10/上	・作付面積は減少の見込みだが、出荷量は高温・降雨の影響で減収となった前年を上回る見込み。
北海道青果商協	1,443	98%	35,011	93%	同上	—	同上	同上	・8月はかなり減少する見込み。
全農青森県本部	135	100%	2,102	96%	①春まき 4/上～5/中 ②夏まき 5/下～6/下	—	①春まき 7/上～9/上 ②夏まき 9/中～10/下	・出荷開始:春まきは7/上～、夏まきは9/中～の見込み。 ・本格出荷:7/中～下	・春まきは播種作業の遅れがあったが、6月下旬からの出荷となった。6月下旬から7月上旬はS・M中心であったが、雨も降り、肥大が進む見通しで、L・M中心へとシフトしていく見込み。 ・夏まきは9月中旬からの出荷開始見込み(平年並み)
その他	0	0%	0	0%					
対象県共販計	3,803	98%	91,483	100%					

※ 確定計画(H25年6月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

○ コメント

作付面積	<ul style="list-style-type: none"> ・ホクレン: やや減少見込み。 ・北商 : やや減少見込み。 ・全農青森: 前年並み。
生育状況	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道: 融雪遅れや低温の影響による播種遅れ、その後一部地域で早魃の影響があり、総じて1週間程度の遅れとなっている。 ・全農青森: 春まきは低温により播種作業は5日程度遅れた。その後の好天により発芽・生育は順調だが、早魃による肥大遅れが懸念される。夏まきは好天により播種作業は順調に進んでいて、平年並みの出荷となる見込み。

(2) 主産県の月別出荷見通し

単位:トン

団体名	項目	8月	9月	10月	計
ホクレン	25年見通し ^{※1}	15,150	18,510	20,710	54,370
	前年比	103%	109%	103%	105%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	114%	111%	111%	112%
北海道青果商協	25年見通し ^{※1}	9,704	12,513	12,794	35,011
	前年比	86%	104%	88%	93%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	95%	100%	99%	98%
全農青森県本部	25年見通し ^{※1}	368	351	1,383	2,102
	前年比	104%	104%	92%	96%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	100%	111%	102%	103%
計 (上記3団体)	25年見通し ^{※1}	25,222	31,374	34,887	91,483
	前年比	96%	107%	97%	100%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	106%	106%	106%	106%

※1:確定計画(H25年6月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

※2:H22年~24年の実績より算出。

○ コメント

出荷見通し	・播種および生育遅れにより、8月盆明けに集中出荷となる可能性が高い。
-------	------------------------------------

5. 平成25年産夏はくさい(7月～9月)の出荷見通し

(1) 作付面積、生育状況の概要

平成25年6月現在

	面積		出荷量※		生育ステージ			今年の出荷見通し	
	計画 (ha)	前年 実績比	計画 トン	前年 実績比	播種時期	定植時期	出荷時期	出荷開始と本格出荷の時期	期間全体を通じた出荷見通し
全農長野県 本部	1,370	96%	83,200	101%	①寒冷地 2/下～8/上 ②寒地 3/下～8/上	①寒冷地 3/下～8/下 ②寒地 5/上～8/中	①寒冷地 5/下～11/上 ②寒地 7/上～10/下	・出荷開始:5/下 ・本格出荷:7/中～9月	・7～8月:前年・3ヶ年平均を 下回る見込み。 ・9月:7～8月のウエイトを9月 に移行しているため、前年・ 3ヶ年平均を上回る見込み。
ホクレン	195	98%	6,160	113%	①春まき 4/中～5/上 ②晩春まき 5/中～5/下 ③初夏～夏まき 6/中～7/下	①春まき 5/中～6/上 ②晩春まき 6/中～6/下 ③初夏～夏まき 7/上～8/下	①春まき 7/上～7/下 ②晩春まき 8/上～8/中 ③初夏～夏まき 8/下～10/下	・出荷開始:7/上 ・本格出荷:8/下～9月	・O-157の風評被害により出 荷減となった前年を上回る見 込み。
全農群馬県 本部	185	100%	2,809	94%	2/下～8/下	3/下～9/上	5/下～11月	・出荷開始: 5/28(平年比3日遅れ) ・本格出荷: 6/中～(平年並み)	・総体出荷量は平年並みの出 荷推移となる見込み。
その他	0	0%	0	0%					
対象県 共販計	1,750	97%	92,169	101%					

※ 確定計画(H25年6月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

○ コメント

作付面積	<ul style="list-style-type: none"> ・全農長野:7月の生産抑制、8月の生産安定、9～10月の充実、との方針で全県的に動いている。 ・ホクレン:やや減少見込み。 ・全農群馬:前年並み。
生育状況	<ul style="list-style-type: none"> ・全農長野:早魘の影響で生育が遅れていたものの、ここ近日の降雨の影響で回復基調にあるが、7月4日以降の高温の影響が少し見え始めている。 ・北海道:融雪遅れや低温の影響による播種遅れ、その後一部地域で早魘の影響により生育遅れが見られていたが、天候回復により、やや遅れを取り戻している状況にある。しかし、依然として干ばつ傾向で遅れている産地もある。 ・全農群馬:4/下～5/上の降雪・低温により生育はやや遅れ気味だったが、その後の好天により回復している。玉伸びも良く生育順調。

(2) 主産県の月別出荷見通し

単位:トン

団体名	項目	7月	8月	9月	計
全農長野県本部	25年見通し ^{※1}	22,125	23,425	37,650	83,200
	前年比	91%	97%	110%	101%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	90%	95%	112%	100%
ホクレン	25年見通し ^{※1}	925	1,719	3,516	6,160
	前年比	101%	94%	129%	113%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	82%	89%	114%	100%
全農群馬県本部	25年見通し ^{※1}	1,233	672	904	2,809
	前年比	98%	92%	91%	94%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	98%	92%	94%	96%
計 (上記3団体)	25年見通し ^{※1}	24,283	25,816	42,070	92,169
	前年比	92%	96%	111%	101%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	90%	95%	111%	100%

※1:確定計画(H25年6月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

※2:H22年～24年の実績より算出。

○ コメント

出荷見通し	<ul style="list-style-type: none"> ・前年は野菜全体の価格低迷およびO-157の影響により需給バランスを大きく崩した。 ・7～8月出荷は前年および過去3ヶ年を下回り、需要が伸びていく9月以降の出荷ウエイトが高まる。
-------	--

6. 平成25年産夏秋レタス(6月～10月)の出荷見通し

(1) 作付面積、生育状況の概要

平成25年6月現在

	面積		出荷量 [※]		生育ステージ			今年の出荷見通し	
	計画 (ha)	前年 実績比	計画 トン	前年 実績比	播種時期	定植時期	出荷時期	出荷開始と本格出荷の時期	期間全体を通した出荷見通し
全農長野県本部	4,110	105%	134,175	99%	①寒冷地 4/上～8/上 ②寒地 3/中～7/中	①寒冷地 4/下～8/下 ②寒地 4/下～8/上	①寒冷地 6/中～10/下 ②寒地 6/下～10/中	・出荷開始:6/中 ・本格出荷:6/下～9月	・7～9月中心の出荷となり、安定出荷となる見込み。 ・ただし、7月上旬以降は今後の気温・降雨によって変動がありうる。
全農群馬県本部	577	99%	16,337	97%	1/下～8/下	3/下～8/下	4/中～11月	・出荷開始: 4/16～(前年比2日早い) ・本格出荷: 6/上～(平年並み)	・多かった前年は下回るものの、概ね平年並みの出荷量を見込む。
全農茨城県本部	530	100%	10,059	96%	8/上～8/中	8/中～9/中	10/上～11/上	・出荷開始:10/上 ・本格出荷:10/中～10/下	・一部を除き概ね8/上から播種が始まるため、まとまった出荷は10月以降となる見込み。
その他	607	101%	10,312	108%					
対象県 共販計	5,824	104%	170,883	99%					

※ 確定計画(H25年5月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

○ コメント

作付面積	<ul style="list-style-type: none"> ・全農長野:結球、非結球ともに増加見込み。 ・全農群馬:概ね前年並み。 ・全農茨城:前年並み。
生育状況	<ul style="list-style-type: none"> ・全農長野:早魃の影響で高冷地ものが遅れていたが、6月上旬以降の降雨による影響で大玉で増加傾向となった。現在、7月4日以降の高温により、出荷量が伸び悩んでいる。 ・全農群馬:4月は生育遅れとなったが、5月中旬以降は回復基調にある。作柄は比較的良好。 ・全農茨城:播種開始は8/上から始まり、まとまった出荷は10月以降となる。

(2) 主産県の月別出荷見通し

単位:トン

団体名	項目	6月	7月	8月	9月	10月	計
全農長野県本部	25年見通し ^{※1}	23,595	33,823	33,463	32,020	11,274	134,175
	前年比	102%	100%	98%	96%	104%	99%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	99%	100%	106%	111%	104%	104%
全農群馬県本部	25年見通し ^{※1}	4,851	3,900	3,440	3,155	991	16,337
	前年比	102%	99%	90%	92%	109%	97%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	95%	101%	100%	104%	101%	100%
全農茨城県本部	25年見通し ^{※1}	0	0	0	337	9,722	10,059
	前年比	0%	#DIV/0!	#DIV/0!	87%	98%	96%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	0%	0%	0%	130%	101%	100%
計 (上記3団体)	25年見通し ^{※1}	28,446	37,723	36,903	35,512	21,987	160,571
	前年比	101%	100%	97%	96%	101%	99%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	98%	100%	105%	111%	102%	103%

※1:確定計画(H25年5月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

※2:H22年～24年の実績より算出。

○ コメント

出荷見通し	<ul style="list-style-type: none"> ・前年は、出荷量の多い7～9月において概ね順調な出荷となった。今年も出荷のウエイトは7～9月が高くなる。 ・ただし、8月以降は、今後の気温・降雨によっては上記見通し数値に変動がありうる。
-------	--